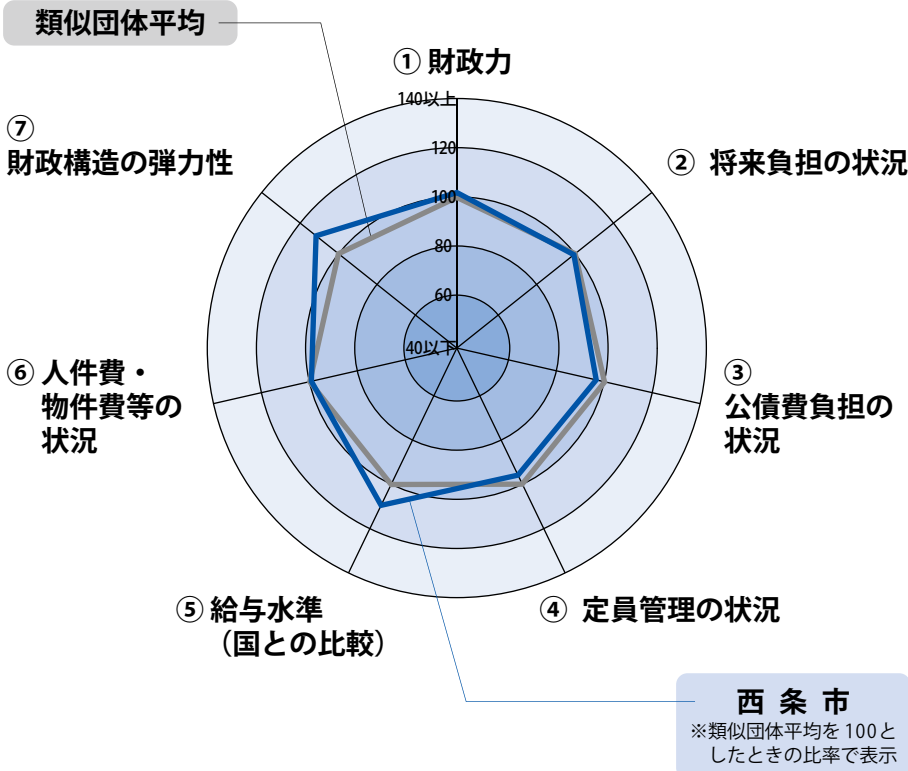


財政比較分析表 (平成20年度普通会計決算)

を公表します

市の財政状況が他の団体と比較できます

西条市と類似団体を比較したレーダーチャート



市では、市民の皆さまの理解と協力を得ながら財政の健全化を推進していくため、平成20年度の「財政比較分析表」を作成しました。

財政比較分析表は財政分析上、重要とされる指標7項目について、「人口」や「産業構造」が類似する団体と比較した結果をレーダーチャートなどで図示するとともに、各指標の改善に向けた取り組みなどを分析したものになっています。

平成20年度の西条市データ

人口：114,786人
(平成21年3月31日現在)

面積：509.06 km²

歳入総額：439億8,856万円

歳出総額：414億2,144万円

実質収支：24億4,899万円

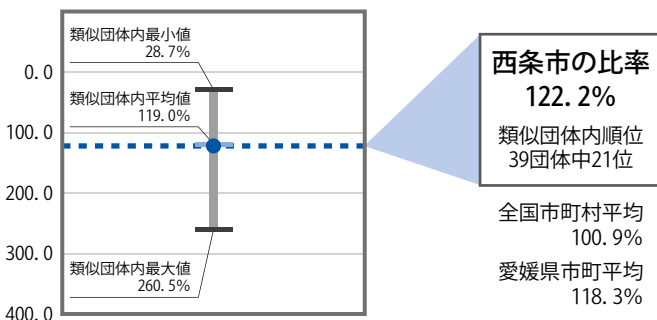
※類似団体とは、人口と産業構造などによって全国の市町村を35のグループに分類した結果、西条市と同じグループに属する団体をいいます。

② 将来負担の状況

将来負担比率 = 122.2%

【将来負担比率とは】 地方公社や損失補償を行っている出資法人等に係るものも含め、地方公共団体の一般会計等が、将来的に負担しなければならない実質的な負債の大きさを表す比率です。

(%)

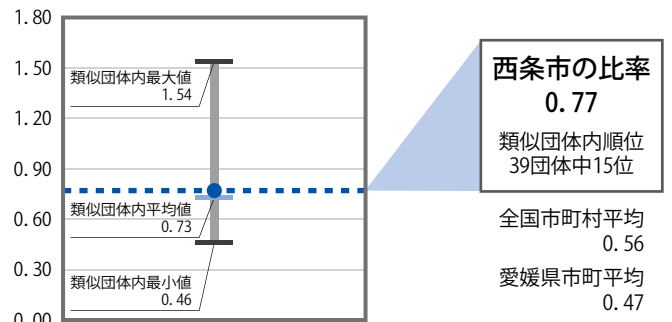


分析 地方債残高の減少や職員削減等で昨年度に対し7.9ポイント改善していますが、全国市町村等の平均より悪い状況にあるため、今後は起債事業を厳選し、地方債現在高を減少させるとともに、交付税措置が大きいものを積極的に活用し、将来負担の削減に努めます。

① 財政力

財政力指数 = 0.77

【財政力指数とは】 地方公共団体の財政力を示す代表的なもので、指数が高い団体ほど財源に余裕があり、指数が「1」を超える団体は国から普通交付税の交付がありません。



分析 減収となった法人市民税を、固定資産税や個人市民税の増収で補い、昨年度に対し0.03ポイント向上しています。全国市町村等の平均を上回っていますが、引き続き市税収入等の自主財源確保に努めるとともに、行政運営の効率的によって財政基盤の強化を図ります。